

# 「世代をつむぎ、地域をつくる つながりは健康の源」



日程:平成30年11月17日(土)  
参加者:約250名

- ★基調講演  
講師:東京都健康長寿医療センター研究所 研究員 野中久美子氏
- ★地区別計画の取組発表  
本郷地区/瀬谷北部地区/瀬谷第二地区
- ★区内福祉事業所の作品展示販売
- ★瀬谷区保健活動推進員、瀬谷区食生活等改善推進員、介護予防の情報コーナー



- 参加した方の感想
- まずは自分のためのサークル等に出席することが社会参加の一步
  - 子ども高齢者も幸せに過ごせるまちづくり活動がとても大切だと感じた。
  - それぞれの地域で活発に活動しているのに感心。ぜひ参加したい。

# 災害ボランティア シミュレーション報告

平成31年1月26日(土)  
参加者:60名



大規模災害が発生した時には、「せやまる・ふれあい館」に災害ボランティアセンターが開設されます。瀬谷区が震度6強の地震被災したことを設定し、災害ボランティアセンター開設と、ボランティアの受け入れ・派遣の訓練が行われました。



# 功労者表彰 (敬称略)

## 平成30年度全国社会福祉大会

- 厚生労働大臣感謝 (ボランティア功労団体)  
瀬谷区手話サークル「さかいの会」

## 第67回神奈川県社会福祉大会

- 県社会福祉協議会会長表彰 (民生委員児童委員)  
安部 裕久/有園 田鶴子/川崎 洋子  
菅井 早希子/平本 輝雄 (ボランティア功労団体)  
お仲間サロンひなたぼっこ/サロンふらっと宮沢  
パソコンふれあい館・せや/横浜にし・おやこ劇場

- 県社会福祉協議会会長感謝 (ボランティア功労団体) おとなり会

- 県知事表彰 (共同募金運動功労者) 諸橋 政治

- 県共同募金会会長感謝  
上田 三郎/宮の腰自治会

## 第38回横浜市社会福祉大会

- 市社会福祉協議会会長表彰  
原っぱ親の会/横浜市二ツ橋保育園/瀬谷北部町内連合会/宮沢連合自治会  
松本 孝/だんだん/社会福祉法人紡 ランチボックス/配食サービスいなほ会

- 市社会福祉協議会会長感謝  
にほんごせや/瀬谷区ふれあい食事連絡会/ひなた山サロン井戸端  
健康長寿サロン ピンコロ会/元気倶楽部/南部にここサロン  
サロンよってってA/サロンよってってB/瀬谷第四地区社会福祉協議会

## 平成30年度瀬谷区社会福祉功労者表彰

- 粟津 カツ子/飯野 美智子/上杉 セイ子/大岡 弘和/大原 諒也/金澤 シズ(故人)  
兼田 治彦/北井 和子/木津 千枝子/城所 和江/黒木 明子/小出 博幸/佐々木 チサ子  
佐藤 晃/鈴木 茂/高橋 フサ子/武川 千鶴子/田坂 恵美子/田島 イツ子/富岡 智美  
内木 洋子/中村 博/藤澤 正義/益川 茂子/保田 幸子/山邊 友紀夫/山宮 かほる  
清水 靖枝(故人)/おとなり会/喜楽会/サロン スマイル/草月流 いけばな青棘会



**せやまる・ふれあい館**  
横浜市多機能型拠点こまち  
二ツ橋小学校  
シャローム 三育保育園  
二ツ橋高等 特別支援学校

●アクセス  
相鉄本線「三ツ境駅」下車 徒歩約12分  
または、三ツ境駅北口より相鉄バスにて「中丸」バス停下車 徒歩約5分

●駐車場  
26台 ※障害者用駐車場2台  
※台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

●公園  
瀬谷公園  
中丸バス停  
相鉄線  
TSUTAYA  
バスターミナル  
タクシー乗り場  
相鉄ライフ  
三ツ境駅  
りそな 銀行  
厚木街道  
希望ヶ丘

開所時間  
■横浜市瀬谷区社会福祉協議会 月～金曜日/8:45～17:15  
■瀬谷区ボランティアセンター 月～土曜日/9:00～17:00  
■瀬谷区福祉保健活動拠点「パートナーせや」 月～土曜日/9:00～21:00 日曜日・祝日/9:00～17:00(年末年始を除く)

編集後記  
私事ではありますが、この1月に初孫が誕生しました。孫のいる先輩方の言葉通り、損得なしのかわいさを感じている日々です。そんな中、世間をにぎわせている児童虐待の話題に胸がしめつけられ、子どもたちの未来に不安がつのります。当紙では、「子どもは地域の宝物」のテーマで、2回に渡り瀬谷区での子どもに関する取り組みを取り上げています。日本の明るい未来のために、私たちができることって何なのか。地域の子どもたちに、少し目を向けてみませんか。(飯塚委員)

広報委員会  
委員長 ●遠山 丈晴(瀬谷第四地区社協)  
副委員長 ●紅林 千津子(相沢地区民児協)  
水村 明(瀬谷第一地区社協)/飯塚 陵子(ワーカーズわくわく)  
八木澤 恵奈(瀬谷区発達障害理解啓発グループ ant mama)

# ほのぼのせや



承認●瀬谷区第48号

<http://seyaku-shakyo.jp>

# みんなの善意がはぐくむ あたたかな地域

## ～あなたの想いを寄付に託してみませんか～

瀬谷区社会福祉協議会では、善意銀行への寄付の受付をしています。善意銀行とは、皆様から善意の寄付(金銭や物品)をお預かりし、区内の当事者団体、社会福祉施設、地域福祉活動団体などに配分することにより、皆様の善意を広げていく事業です。



寄付金品は、ボランティアセンター運営委員会の審査を経て、「瀬谷区ふれあい助成金」等に配分され、地域のたすけあい活動の推進に役立てられています。

## 寄付の流れ

### 1 寄付のご相談をお受けいたします

どんなところに寄付したいのか、どのように活用したいのかなど、寄付者の意向に沿った活用ができるように、お話をお伺いします。



### 2 寄付を受け付けます

金銭の場合は瀬谷区社会福祉協議会に直接お持ちください。金銭だけでなく、物品寄付についてもお受けいたします。物品の場合は事前に必ずご相談ください。



### 3 寄付者のご意向に沿った団体・施設等へ周知します

金銭は地域福祉推進活動を行っているボランティア団体への助成金等に活用され、物品については配分希望団体・施設等へ周知し、調整を行います。



### 4 団体・施設等へ配分します

寄付金・物品を必要としている団体・施設等へ配分します。



## 税の優遇措置

ご寄付いただくと、所得税や法人税の優遇措置が受けられます。

- 個人→確定申告により、所得税法上の「寄付金控除(所得控除)」または「税額控除」を受けることができます。
- 法人→確定申告により、寄付された金額の一部を法人税法の規定により、「損金算入」することができます。

## 遺贈について

人生最後の社会貢献の一つとして遺贈という方法があります。遺贈とは寄付の一つのかたちで、遺言書を作成してご自身の財産の受取人やその配分先を指定することをいいます。配分先に社会福祉協議会を指定していただくと、あなたの大切な財産が地域のたすけあい活動のサポートに活かされます。

# 子どもは地域の宝物

ほのぼのせや広報委員の  
受講レポート

日本の明るい未来は、  
この活動を抜きにしては描けない



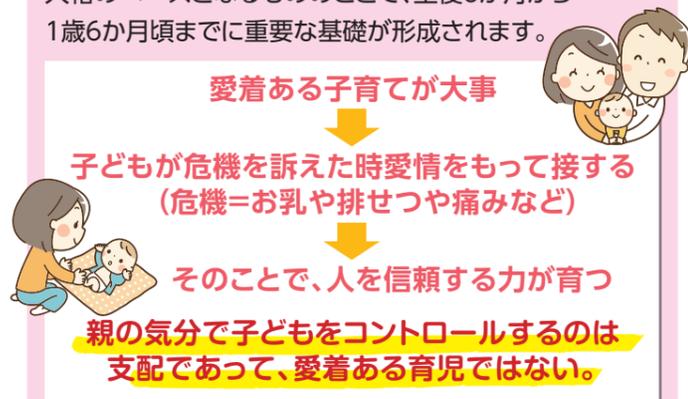
先日(1月16日)区役所の主催する「瀬谷区児童虐待防止啓発講演会」に参加しました。多少いかめしい題目に引きながらの参加でした。ところが、その中の講話は題目の堅苦しさを裏切り、特筆する内容でした。正直最初はうつらうつら聞いていたのですが、段々目が覚め、その説得力のある内容に引き込まれました。

お話のテーマは「**地域で親子のためにできること**」で、講師は横浜市で長年保健師を務めてこられた大場工ミさんです。話の内容を少し紹介しましょう。



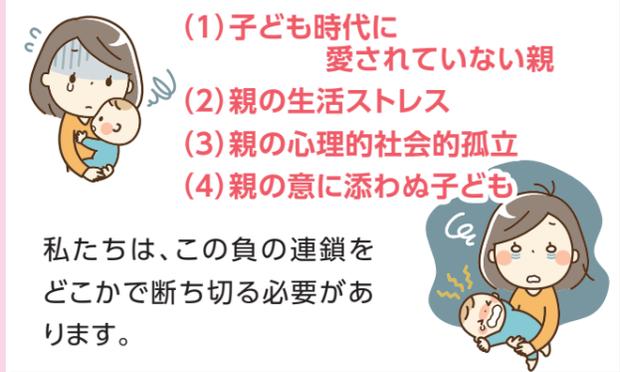
## まず最初に 乳児・幼児期の愛着形成について

子どもが生まれて、成長していく中で「愛着」の形成があります。愛着とは親から注がれる愛情によって形成される人格のベースとなるものことで、生後6か月から1歳6か月頃までに重要な基礎が形成されます。



## つぎに 児童虐待の背景と条件を探る

児童虐待が起こる場合にはいくつかの要因(条件)が重なっています。多くの事例から、また識者の研究からそのことが浮き彫りになって来ています。



そうした話のまとめに、大場工ミさんは熱く呼び掛けます。

- 地域社会が連携・協力し、子育てが不得手な親を温かく見守り、時には手をさしのべましょう。
- 心の淋しい子どもたちには温かい眼差しを、そしてあまりにも淋しそうだったら抱きしめましょう。
- 愛情を知らない子どもたちは、人を愛することができません。そのような子どもたちを地域社会で愛しましょう。
- そのことで、人を愛せる大人に育ち、自分が親になった時に、子どもを愛せる親になることでしょ。

日本が少子高齢化社会に入っているのですが、将来につなげてゆく大きな課題として、児童虐待防止にとどまらない地域社会による子育てが今必要です。

日本の明るい未来は、この活動を抜きにしては描けない。その思いを強くもった次第です。

(水村委員)



平成30年度

# 各種募金のご協力状況

※平成29年度実績については平成30年1月末日現在、平成30年度実績については平成31年1月末日現在の実績です。

## 神奈川県共同募金会瀬谷区支会

	<平成30年度実績>	<平成29年度実績>
赤い羽根共同募金	7,654,451円	7,788,802円
年末たすけあい募金	1,959,666円	1,889,210円
合計	9,614,117円	9,678,012円



ご協力ありがとうございました。

## 善意銀行とは

地域の皆様の善意に基づく金銭・物品をお預かりし、必要とされる方々に配分する仕組みで、銀行の機能になぞらえて「善意銀行」と呼んでいます。



	<平成30年度実績>	<平成29年度実績>
	503,964円	637,993円

## 日本赤十字社瀬谷区地区委員会

	<平成30年度実績>	<平成29年度実績>
会費	6,138,124円	6,004,964円

## 日本赤十字社 瀬谷区地区委員会 災害義援金

<義援金名>	<件数>	<金額>	<受付期間>
●平成30年7月豪雨災害義援金	38件	676,235円	2018年7月10日～2019年6月28日
●平成30年北海道胆振東部地震災害義援金	7件	77,867円	2018年9月11日～2019年3月31日

45件 754,102円

★義援金は、全額を被災地の自治体にお送りし、市町村を通じて被災した方に届けられます。

## 賛助会費納入協力状況報告

世帯賛助会費	6,076,075円(昨年度 6,272,275円)
法人・個人会費	415,000円(昨年度 405,000円)
合計	6,491,075円(昨年度 6,677,275円)

## ●賛助会費とは●

賛助会費は、瀬谷区内の地区社会福祉協議会と地域福祉活動団体の運営を支援するために、地区社協へ55%の還元、ふれあい助成金の財源として活用しています。

## ●賛助会員とは●

本会の実施する事業に対して、ご賛同いただき、1年ごとに会員という形で地域の福祉活動を財政面で支えていただく世帯・個人・法人・団体の方々のことです。

## ●賛助会費の種類●

世帯賛助会費(1口1,000円) 法人賛助会費(1口5,000円)  
個人の方を対象とした世帯賛助会費については、毎年7月から各自治会・町内会の皆様のご協力のもと、とりまとめているとさせていただきます。

## 法人賛助会費にご協力いただいた皆様

2月5日現在  
(順不同・敬称略)

- 川合機工(株) ●共同建工(株) ●(株)松下コンクリート建材
- コーロ計装(株) ●(有)山内板金工業 ●一般社団法人 横浜市瀬谷区医師会
- 医療社団法人和隆 かなた内科クリニック ●(有)橋田商事 ●(有)報栄
- (株)アム ●(株)ジャパンダットサンサービス ●東都造園(株)
- (有)ガレージゼスト ●(有)第一産業 ●クロバ(株) ●(有)ラ・シード
- イシケンスポーツ瀬谷店 ●(株)日生設備 ●(株)佐川商事 ●(株)伸和
- 幼保連携型認定こども園 みなみ幼稚園 ●三ツ境交通(有) ●(株)シーケン
- ダスキンヘルスレント横浜西ステーション ●(株)小松工業 ●(株)岩本工業
- (株)川口ビル ●相模興産(株) ●瀬谷総合開発(株) ●(株)あんざい
- 社会保険労務士法人 閃光舎 ●軽費老人ホーム睦荘 ●(株)三ツ境生花園
- (有)カネココンストラクション ●村田建築 ●(有)河本工業 ●(株)白光社
- (有)山百合商事 ●(社福)愛成会 ●(株)ハマ・メンテ ●瀬谷交通(有)
- (株)高栄設備工業 ●特定非営利活動法人 ワークスペースわくわく
- 日栄建設(株) ●(株)カナコン ●協和エンジニアリング(株)
- 医療法人産育会 堀病院 ●(有)忍興産 ●平田自動車工業(株) 横浜店
- 国際連邦警備保障(株) ●(有)平本ビル

※賛助会費は確定申告の際、寄付金控除の対象となります。

## ヨコハマ寄付本 ボランティア宅配便

～読み終わった本が地域の福祉に役立ちます!～

横浜市社会福祉協議会とブックオフオンライン株式会社にて、本による寄付の新しいかたち「ヨコハマ寄付本」に取り組んでいます。読み終わった本の中には、市場価値があるにも関わらず、ゴミとして廃棄されてしまう本が多く存在します。「読み終わった本」の有効活用を通して、地域の福祉活動に参加しませんか?

協力企業が買取り、査定額とその査定額の10%に当たる金額が上乘せられ善意銀行に寄付されます。

※雑誌・ビデオは対象外となります。

## ヨコハマ寄付本の流れ

本が30冊以上またはCD・DVD・ゲームが5点以上の場合

寄附する本等を箱詰め

ボランティアセンターホームページから申し込、必要事項を入力

集配業者が集荷に伺います

ブックオフオンラインにて査定後、査定金額が横浜市社協へ寄付されます

瀬谷区社協窓口では1冊から受付をしています! 梱包は特に必要ありません。皆様のご協力をお待ちしています!

瀬谷区社協の窓口へ持参



お問合せ

社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会(横浜市ボランティアセンター)  
TEL:045-201-8620

ヨコハマ寄付本

検索